あおぎり

発　行
長森中学校同窓会
発行責任者
小酒井　茂
印刷　浅野印刷（株）
058-392-5611

「運命共同体」

長森中学校
同窓会会長
小酒井 茂

卒業生の皆さん、おめでとうございます。

本年度は、元日に大震災を経験し多くの犠牲者を出すという年明けになりました。犠牲者の方へご冥福と共に被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

毎年、世界では、約１億６千万人が災害により被災し、約１０万人の命が奪われています。

これらの自然災害の多くは気象が起因しており、近年の自然災害増加の原因として地球環境の変化が報告されています。そういった意味では「自然災害」という「人災」なのかもしれません。

人災の最たるものが戦争です、第二次世界大戦においては当時の世界の人口の２．５％（５０００万～８０００万人）以上が被害者となったとされています。日本も二度の世界大戦に参戦し、敗戦国となっています。

第二次世界大戦敗戦後の１９５１年サンフランシスコ講和会議で、日本の何倍もの犠牲者を出した戦勝国ソ連が「日本分割占領案」を提案し、日本は４地域に分割される予定でした。

しかし当時のスリランカ大臣が佛陀の言葉を引用し「人はただ愛によってのみ憎しみを越えられる。人は憎しみによっては憎しみを越えられない。実にこの世においては怨みに報いるに怨みを以てしたならば、ついに怨みの恩むことがない」と日本に課された戦後賠償を他国に先駆けて自発的に放棄すると発言しました。これを聞いた戦勝国の多くが考えを変え、日本は国際社会に復帰できたのです。

今でも世界で紛争の絶えることはありません。そんな世界の危機を危惧した指導者が、昨年１１月国連気候変動枠組条約第二十八回締約国会議を開催しました、この国際舞台で世界の佛教徒の代表が地球温暖化問題はもちろんのこと、今世界が直面している全ての問題は人間の飽くなき欲望が原因で、その解決は「世界は偉大なる一個の生命体で有り、我々全生類は運命共同体である」という真理に一人ひとりが目覚めることが肝要であると提言されました。

長森中学校同窓生の皆さんも運命共同体の一員として、かけがえのない母なる地球と一人ひとりの尊い命を守るために、今後の人生を共に生きていきましょう。

卒業生の皆さんへ

長森中学同窓会
副会長
安藤 公一

ご卒業おめでとうございます。

中学校生活の3年間勉強、部活動、友達づくりなどいっぱいの思い出を作ることができたと思います。3年間の努力や数々の思い出を糧にして無限の未来に向かって羽ばたいてください。

「期一会」という日本のことわざがあります。一生に一度だけの機会や出会いを大切にするという意味が込められています。何かの因果でこの長森中学校で出会い、共に過ごした同窓の輪をいつまでも絶やさず助け合い、相談し合える仲間として大切にしてください。

最後になりますが、これまで皆さんを育ててくださった親さんへの感謝を忘れず、未来に向かって頑張ってください、皆さんの活躍を期待しています。

「夢の実現のためには、睡眠が大切」

学校長
宮川 晴光

三年生の皆さんご卒業おめでとうございます。

皆さん「夢の実現」ために、必要なものは何でしょうか。私は、毎日の睡眠がとても大切だと考えています。

メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手は、「高校時代一日八時間以上睡眠をとっていたので、今日の自分がある」と語っています。睡眠は、単に身体の疲れを取り除くだけではなく、脳を回復させる、脳を育てる、命を守る働きもあるのです。

一方、SNS、ゲームなどをして夜更かしをした翌日のことを思い出してください。朝の目覚めもすっきりせず、日中もボーとして集中力に欠けます。時には、イライラして仲間とのトラブルにも発展することもあります。

予測不可能な時代、自分の夢を叶え、たくましく生きぬくためには、健康な心と身体が必要になります。そのために、毎日同じ時間に寝て、同じ時間に起き、睡眠時間をしっかり確保しましょう。さわやかな目覚めで一日をスタートし、夢の実現に向かって一歩一歩前進してください。

頑張れ、長森中学校卒業生。

〝仲間〟の大切さ

三年一組　**亀谷 直諭**

僕は、みんなで一つのことに取り組むことを通して、仲間の大切さに気づくことができました。

僕は一年生の頃、クラスのために行動することができませんでした。しかし、仲間の呼びかけによってクラスが変化していくことに気付き、自分も行動に移そうと思いました。僕が呼びかけをした時応えてくれる仲間が沢山いたのでクラスのために行動することが楽しくなりました。思うようにいかない時もありましたが仲間のおかげでできることが増えました。

日常生活だけではなく、様々な行事でも仲間がいてくれたから楽しく、そして心に残るものとなりました。これからも、出会う人を大切にできる人でありたいです。

「わたしの声」

三年二組　**平工 芽奈**

生徒会長、副会長、執行委員。

この三年、生徒会を引っ張る立場として活動してきました。特に、いじめ防止の活動に力を入れました。いじめの一つとして問題視されていたSNSによるトラブルは私にもあり、「呼びかける立場でいいのか」と不安を抱えていました。でも、どんな時も私のスピーチに心と耳を傾けてくれたのが皆でした。その時胸に飛び込んできた安心感と感謝の気持ちが全ての原動力だと感じます。「自分はひとりじゃないと皆に思ってもらいたい。」中には私宛に手紙で感謝を伝えてくれる子もいて、自分の活動に自信がもてました。私の全力の活動が誰かにとっての支えになったのなら、それほど幸せなことはありません。ありがとう。

チームスポーツの魅力

三年三組　**矢吹 悠詞**

三年間、サッカー部のメンバーとして活動してきました。僕は、凄く負けず嫌いで、時には、チームメイトに当たってしまう時もありました。しかし、そんな時も、みんなは真剣に自分と向き合ってくれました。申し訳なく思うと同時に、チームに恩返ししたいと思いました。自分の役割は何よりも点を取ることで、分かりやすく結果として出ます。「年間三十ゴール」を目標に、僕はどんな形でも貪欲に点を取りに行く為の努力をしました。段々と、得点のパターンやコツを覚えていき、僕は年間で三十二ゴールを挙げることができ、チームも、勝利を重ねる事が出来ました。サッカー部のみんな僕と一緒にサッカーをしてくれてありがとう。

思い出の修学旅行

三年四組　**中田 乃愛**

「一泊二日の修学旅行、楽しみだな。」そんな思いで迎えた修学旅行は、思いがけないハプニングにより三泊四日の旅となりました。その中で私が感じた事は仲間・先生への感謝です。

慣れない東京での活動は協力し合わなければ時間通りに進められません。周りに誰一人知っている大人が居ない状況で全員が集合時間内に集まることができたのは仲間と声をかけ合って協力し合えたからだと思います。

新幹線内で過ごした一日は、皆にとって大雨のことなど忘れる程良い思い出の一つとなっています。先生方の冷静な対応と笑顔にさせてくれる仲間の存在への感謝を改めて実感する修学旅行となりました。

仲間と共に

三年五組　**小林 宮士**

僕は、この中学三年間で、仲間と共に行動することの大切さを感じました。

僕は、中学一三年生で学級委員を、二年生では班長をやっていました。どちらの係でも呼びかけをしないといけません。最初は、呼びかけをしても、誰も行動してくれないからやる必要があるのかなと感じていました。しかし、だんだん呼びかけていくうちにすぐに行動してくれる人が増えてきました。他にもいっしょになって呼びかけをしてくれる人も増えました。仲間がいっしょに行動してくれたおかげで自信をもって自分の仕事を行うことができました。

中学校を卒業したあとの人生でも、仲間を意識して行動したいと思います。

証

三年六組　**山本 称衣**

「なぜ、合唱祭を行うのか。」

この言葉から始まった話し合いが最初でした。私のクラスでは、合唱祭に向けて、たくさんの話し合いをしてきました。中には話し合いに参加しない人がいました。話し合いに参加する人としない人との差があることが課題でした。

しかし、仲間と練習をしていくうち、みんなの声が合わさる瞬間みんなが一つに繋がった感じがしました。ここで、なぜ合唱祭を行うのかが分かりました。それは、仲間と一緒に歌うことで、クラスの団結力を高めるためです。

当日、みんなで練習してきた証を発輝しました。惜しくも賞はとれませんでしたが、みんな満足していました。これは伊藤先生が泣くのもうなずけました。

これから大切にしていくもの

三年七組　**河口 花華**

中学校生活を通して「協調性の大切さ」を学びました。

私は色々な性格や考え方を持つ人が一緒に過ごすなかで、自分を認めてもらうことの難しさに悩んだ時期がありました。でも、友達と意見をぶつけ合ったり先生や親と話し合うことで相手を尊重しながら自分の思いを伝えることの大切さを知りました。そうすることで、それまで一人では乗り越えられなかった事にも挑戦できました。その一つが生徒会執行委員の立候補で、担任の先生や友達が後押ししてくれたおかげです。

このような中学校生活で得たものをこれからの生活に生かし、「相手を尊重すること」そして、「勇気を出して挑戦すること」を大切にしていきたいです。

令和５年度　長森中学校同窓会役員名簿

	役職名	氏名		役職名	氏名
1	会長	小酒井 茂	13	理事	澤田 榮造
2	副会長	斎場 和茂	14	理事	柳原 健志
3	副会長	赤松 弘幸	15	理事	塩谷 博英
4	副会長	澤田 榮	16	理事	松原 朋成
5	副会長	安藤 公一	17	理事	大野 健一郎
6	副会長	岩田 昌彦	18	理事	今井 寿美
7	副会長	藤澤 克浩	19	理事	石原 ひとみ
8	常任相談役	木方 慶一	20	理事	杉本 裕貴
9	常任相談役	神谷 悟	21	書記	入野 さよ子
10	相談役	須田 眞	22	会計監査	伏見 勝利
11	理事	林 春己	23	会計監査	髙橋 繁明
12	理事	澤田 茂美			

現在の学校規模（2024.2.1）

	学級数	男子	女子	合計
１年	9	１５１	１３１	２８２
２年	8	１３６	１２７	２６３
３年	7	１２０	１１９	２３９
特支	4	１４	１０	２４
院内	0	0	0	0
合計	２８	４２１	３８７	８０８

校区別同窓会学級代表

組	日野校区	長森北校区	長森西校区	長森東校区
1	●酒井　翔悟	郷　陽貴	遠山　立熙	田邉　奏雄
2	比田井　麻也	平工　芽奈	★●平野　蒼唯	杉山　煌介
3	犬飼　波音	宮地　結香	伊藤　由衣	●菊川　紗那
4	棚橋　花菜	平工　湧大	●藤井　孝文	堀之上　悠莉
5	岡部　弥生	長屋　佑奈	都築　優心	●小林　宮士
6	●酒向　琉人	下川　涼太	斉藤　友加里	北川　璃希
7	佐藤　花稟	廣瀬　彼方	●河口　花華	堀部　礼音

●は学級代表、★は学年団表